



緑小だより

<http://members2jcom.home.ne.jp/midorisho-sumida/>

平成29年10月2日
墨田区立緑小学校
校長 水谷 光一

「壊れたスピーカー」

校長 水谷 光一

昔、好きな音を鳴らしてくれたスピーカーで、久しぶりに音楽を聴きたくなり、ほこりを拭いてアンプにつないでみました。良い音が流れてくると思ったら、右のスピーカーの高音がうまく聴こえません。ツイーター（高音部分のスピーカー）から音が出ていなかったのです。どうしても昔の良い音が聴きたいという気持ちが強くなり、自分の知識や経験を総動員し、友達に相談したり、インターネットで調べたり、本で調べたりしました。その結果、「直すことはかなり難しく、面倒だが、直せる可能性があること。もし直せなくても、同じ製品をネットで売っていること。」がわかりました。スピーカーについて詳しくはない私ですが、中学生の時ハンダゴテを使いインターホンを作る授業があったのを思い出し、とにかく自分で直してみることにしました。

まず分解して、音が鳴らない原因を探りました。しかし、どこが悪いのかもわかりません。もう一度、図書館に行ったり、インターネットで検索したりして音の鳴る仕組みも学びました。どこが壊れているのか、試行錯誤しているうちに、ある部分に電流が流れていないことがわかりました。鳴らない原因が分かったので、必要な材料をホームセンターで揃え、修理に入りました。それから、修理してはテストすることを何日間も繰り返し、とうとう最後のテストの日になりました。いい音が聞けるとい期待で気持ちが高まります。しかし、音は出ませんでした。がっかりすると同時に、絶対にあきらめないという気持ちがわいてきました。もう一度、慎重に直してスピーカーにつないでみました。すると、昔より良い音で鳴ったのです。スピーカーが直ってからは、毎日、少しでもそのスピーカーからの音を聴きたくなります。

この経験を通して、強い想いや願いがいかに人を動かすか、ということ改めて考えました。強い想いや願いは、「意欲」と言ってもいいでしょう。それこそが、粘り強くあきらめずに取り組める原動力です。意欲があることで、面倒なことでも、自分から学んだり、深く考えたり、実際に行動したりできます。その行動の中で、知識が腑に落ちていきます。また、幼いころに得た知識や経験があることで、思いや願いをもちやすく、解決する時に必要な知識・理解の助けになることがわかりました。そして、問題を解決した時の喜びはたいしたものということです。

子供は、知識も思いも考えも何ももっていない存在ではありません。子供たちの学びには、「何が大切か。何が必要か。」ということ、自分で探り、自分で決定して、生き生きと取り組んでいくことが必要なのです。子供は時に挫折感も味わうでしょうが、達成感・満足感を味わい、そして喜びを感じて、また、次に向かっていく力を身に付けて成長していくのです。小学校は、まさに、これらの学びの基本・ベースを作る場なのです。

プール納め

体育担当 黒岩 浩司

9月8日（金）のプール納めをもって今年度の水泳指導が終了しました。プール納め式では、1・3・5年・みどり学級の代表児童が、今年頑張ったことや来年の目標を発表しました。また、6年生は同日、両国中学校で行われた近隣の小学校との水泳記録会に参加し、今までの練習の成果を出し切ることができました。

今年は夏休み中、校舎内の大規模改修工事を行ったため、夏期水泳指導を行うことができませんでした。水泳の練習が昨年と比べ短く、授業時間のみとなりましたが、子供達は自分の課題と向き合って水遊びや泳ぎをすることができました。低学年では、水に顔をつけることを怖がっていた子が、休み中にご家庭で練習していただくなどの成果が出て、楽しく顔をつけて水に親しむ姿が見られました。

本校では、教職員と地域の方々が一貫性のある水泳指導を実施しています。今後とも、子供たちの健康維持・体力向上を図っていきたいと思います。

みどり学級の様子

みどり学級 柳澤 章人

障害者差別解消法が施行され、共生社会の実現が強く求められています。みどり学級では、障害があっても、みんなと一緒に。障害もその子の特性ととらえて、みんなと協力して仲良く過ごせることが大切と捉え、社会の中で自立することを目指し、生活を行っています。みどり学級の今年度の目標は、『やさしく あかるい えがおがいっぱい みんながしゅやくのみどり学級』。前期は特に、どの子も大きく成長しました。聞くときはうなずきながら、さらに笑顔で、どの子もよく頑張っています。話をよく聞き理解することで、子供たちの活動は充実していきます。今後も続けていきたいと考えています。

夏休み明けからも、学級のみんなでがんばる行事がたくさんあります。今年度も、音楽会・合同送別会・お別れ遠足などなど。どの行事も、子供たちがとても楽しみにしている行事です。

ひとつひとつの活動を通して、大きく成長している子供たちの活躍が今後とも楽しみです。

読書月間

図書担当 武内 望

秋の深まりとともに、読書に最適の季節がやってきました。今年読書月間は、10月2日（月）～10月27日（金）の期間で行います。読書に対する関心を高めることで、読書の面白さや楽しさを味わい、豊かな心を育成してほしいと思います。

読書月間の主な内容

- 各学年の読書量の目標
低学年 20冊、中学年 800ページ、高学年 1000ページ
- 目標達成者は、「読書キング」となる。
(図書委員会からしおりのプレゼント。『読書の木』に名前が張り出される。)

図書室には、学校司書の牧野先生が物語に出てくる秋の作物を用意してくれ、初めて見る栗や稲穂に、目を輝かせる児童の姿を見かけます。期間中、「家読」の取り組みも予定していますので、お子さんと一緒に、本を読むひと時を楽しんでみてください。

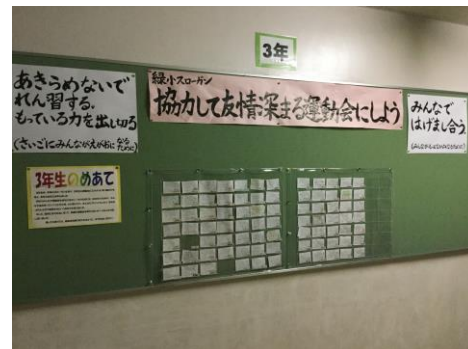
3年生の様子

3年学年主任 戸部 陽子

4月にクラス替えがあった3年生は、始めの頃は新しい学級の様子に少し戸惑う様子も見られましたが、日々生活を共にするうちに、友達のよさに気付き、少しずつ仲が深まってきました。

今年3年生は、学級の団結を大切にしながら、学年全体のつながりも大切にしていきたいと考えています。そこで、学年廊下にある学年掲示板を活用し、行事や学習で学年交流できるようにしました。運動会の時には、学校スローガンを受けて学年のめあてを話し合っ決めて、そこから個人のめあてを考えて取り組みました。友達の頑張りを見つけた時には、ミニレターを書いて掲示板のポケットに入れるようにしました。

学年全体が一つの目標に向かって進むことで、「みんなの役に立った。やってよかった。」という、集団における自己有用感が高まることを目指しています。そして、行事で培った力を次の行事へ生かしながら、1年後高学年として4年生になった時に、活躍できるように成長してほしいと思います。



行事予定 10月

1	日	都民の日
2	月	読書月間始
3	火	生活科見学(1・2)
4	水	
5	木	お祭り広場
6	金	前期終業式 委員会⑥
7	土	未来のすみだまつりこどもまつり
8	日	未来のすみだまつりこどもまつり
9	月	体育の日
10	火	後期始業式 安全指導
11	水	午前授業 あいさつキャンペーン始 11/1まで
12	木	演劇鑑賞教室
13	金	
14	土	PTA バザー
15	日	緑幼稚園運動会
16	月	
17	火	社会科見学(3)
18	水	ペア学年活動
19	木	
20	金	学校公開日(月曜時程) 薬物乱用防止教室(6) 留学生が先生(5)
21	土	学校公開日 セーフティ教室 学校説明会
22	日	体育館及び周辺ワックスがけ
23	月	交通安全教室(4)
24	火	避難訓練 スーパーマーケット見学(3)
25	水	
26	木	就学時健診 13:30～ 午前授業(1～4・6)
27	金	読書月間終 クラブ⑤
28	土	
29	日	
30	月	

予定は変わることがあります。各学年の詳しい内容は学年便りをご覧ください。
 ※毎月10日は「すみだいじめ防止の日」、25日は「すみだ区家庭の日」です。
 ※スクールカウンセラー(SC)は、原則として、火曜日(佐川カウンセラー)と金曜日(小野田カウンセラー)に勤務しています。面談等を希望する方は、直接、SCにご連絡ください。
 ※ネイティブ・ティチャー(NT) 主に火曜日、木曜日に勤務しています。
 ※11月3日(金)～5日(日) 校内ワックスがけです。校内立ち入りは、作業の妨げになりますので、ご遠慮くださいますよう、よろしくお願いいたします。